

Canvas

会議室向けバーチャルリアリティソリューション



- グループVRセッションと通常の会議の両方のニーズに対応
- 135°の角度で配置された3つのスクリーンによるイマージング環境
- 重要な細部まですべてを映し出す鮮明な画質
- 自在な使用モードの切り替え
- ClickShareを利用してコンテンツをワイヤレスで共有

バルコのCanvasは会議室向けに設計された初のバーチャルリアリティ（VR）ソリューションです。大型スクリーンを備えたCanvasは、通常の会議はもちろん、一般的なシースルー3Dメガネを使用してインタラクティブなグループVRセッションにもご利用いただけます。2つの目的でメリットが得られる、効果的な投資対象と言えます。

Canvasにはバルコの独自の技術が多く用いられています。画質に定評のあるバルコ製プロジェクターと、優れたパフォーマンスを発揮する軽量のRigiFlexスクリーン。両者を組み合わせて、2Dおよび3D映像を最適な方法で表示します。さらに、バルコの優れたE2 VR画像処理技術とClickShareを併用することで、データを最適な方法でレイアウトして、さまざまなワークフローにボタンのクリックだけで対応できます。

あらゆる業種で成果と変革をもたらす

バルコのCanvasはさまざまな業種で素晴らしい成果をもたらします。AEC（建築、エンジニアリング、建設）分野では、販売チームが売り上げを伸ばし、お客様に納得していただくために役立ちます。プロジェクトの進行中において、ミーティングにより優れたアイデアをもたらし、予算およびスケジュールの要件を満たします。石油＆ガス関連企業は新しい掘削地点を検討する際に、掘削角度を3Dで技術的に評価して予想生産量を算出できます。また自動車メーカーの場合、経営幹部が新しい車のデザインを評価したり、新モデルの導入におけるその他のあらゆる側面を検討する際に活用できます。もちろん、その他のマーケットにおいてもCanvasの活用により大きなメリットが得られます。その可能性は無限大と言っても過言ではありません。